印刷は透明な素材に行います。※乳白色ではありません。

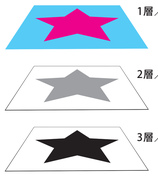
多層印刷データについて

UV3層印刷・2層印刷・1層印刷のみを組み合わせて効果的な演出ができます。

【光を通さないUV3層印刷について】
1層目カラー印刷部分：背面からの光が透過します。
2層印刷（カラー＋白インク）部分：背面からの光の透過が少し弱くなります。
3層印刷（カラー＋白インク＋黒）部分：背面からの光は透過しません。

【データ作成上のご注意】
1層目のカラー印刷部分と2層目の白印刷部分と3層目の黒印刷部分が
ズレてしまうと下の層のインクが見えてしまいますので、作成の際はご注意ください。

【3層印刷イメージ】



■光を透過させない3層印刷の仕組み
カラー・白インク・黒インクを
重ねて印刷することにより光を
透過させない構造になっています。

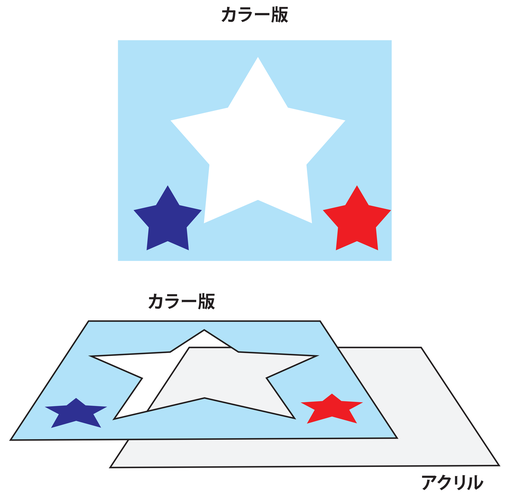
【データ作成例】

レイヤー名「1層　カラー※両面」
フルカラー印刷される部分です。
データはCMYKで作成してください。
白色の小さい星はインクが載りません。

レイヤー名「2層　白印刷※両面」
データはK100%で作成してください。
画像データはグレースケールで
作成をお願いします。
黒の部分（K１００%）が
白インクで印刷される部分です。
全面に白印刷が載ります。
こちらの仕様がおすすめです。

レイヤー名「3層　黒印刷※両面」
データはK100%で作成してください。
画像データはグレースケールで
作成をお願いします。
黒の部分が黒インクが印刷される部分です。
3層を重ねた場合は星と文言が
半透過状態になります。

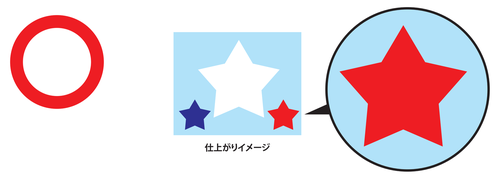
カラー版の白部分は印刷されません



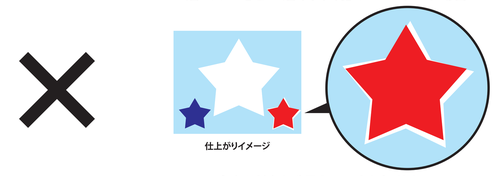
それぞれの層のズレにご注意ください

「ご入稿いただいた1層 カラーおよび２層 白印刷のデータがずれている場合、弊社では仕上がりの責任を負いかねますのでご了承ください。１層 カラーと２層 白印刷データのずれのないようご注意ください。

「1層 カラー」と「2層 白印刷」が重なっている場合



「1層 カラー」と「2層 白印刷」がズレている場合



白印刷だけが見えてしまう部分あり

ご入稿の流れ

データご入稿

↓

弊社データ確認
発光範囲・アクリルカットライン確認

↓

制作開始

データによっては、何度か入稿を行っていただく可能性もございます。
また、アクリルカットラインは機械の性能により、意図した通りにカットできない場合もございます。
ご了承ください。

データ入稿前のチェックポイント ※必ずご確認ください。

【共通事項】
- □ 必ず「弊社のテンプレート」でご入稿お願いします。
  ※それ以外のファイルは再入稿いただきます。
- □ aiデータで作成の場合、回転によるエフェクトの変形・崩れを防ぐため、
  アピアランスの分割をしてください。
- □ 必ずカンプデータ（仕上がりイメージ）もお送りください。

【作成時、注意事項】
- □ 文字データは全てアウトライン化をお願いします。
- □ ドキュメントのカラーモードはCMYKでお願いします。
- □ 必ずデザインデータは指定範囲でクリッピングマスクをかけてください。
- □ pngデータは使用不可でお願いします。（仕上がり補償いたしかねます）
- □ 印刷しない不要なデータは削除をお願いします。
- □ オーバープリントのチェックは外してください。
  イラストレーター「ウィンドウ」→「属性」にてチェックの確認
- □ aiデータの「ドキュメントのラスタライズ効果設定」は十分な解像度でご入稿ください。
  ※解像度が低い場合、仕上がりが悪くなる可能性をご了承ください。推奨300ppi以上。
- □ グラデーション表現の再現性については、保証いたしかねます。
- □ 使用されているリンク画像(psd.jpg.epsのみ)は十分な解像度でご入稿ください。
  解像度が低い場合、仕上がりが悪くなる可能性をご了承ください。推奨150dpi以上。

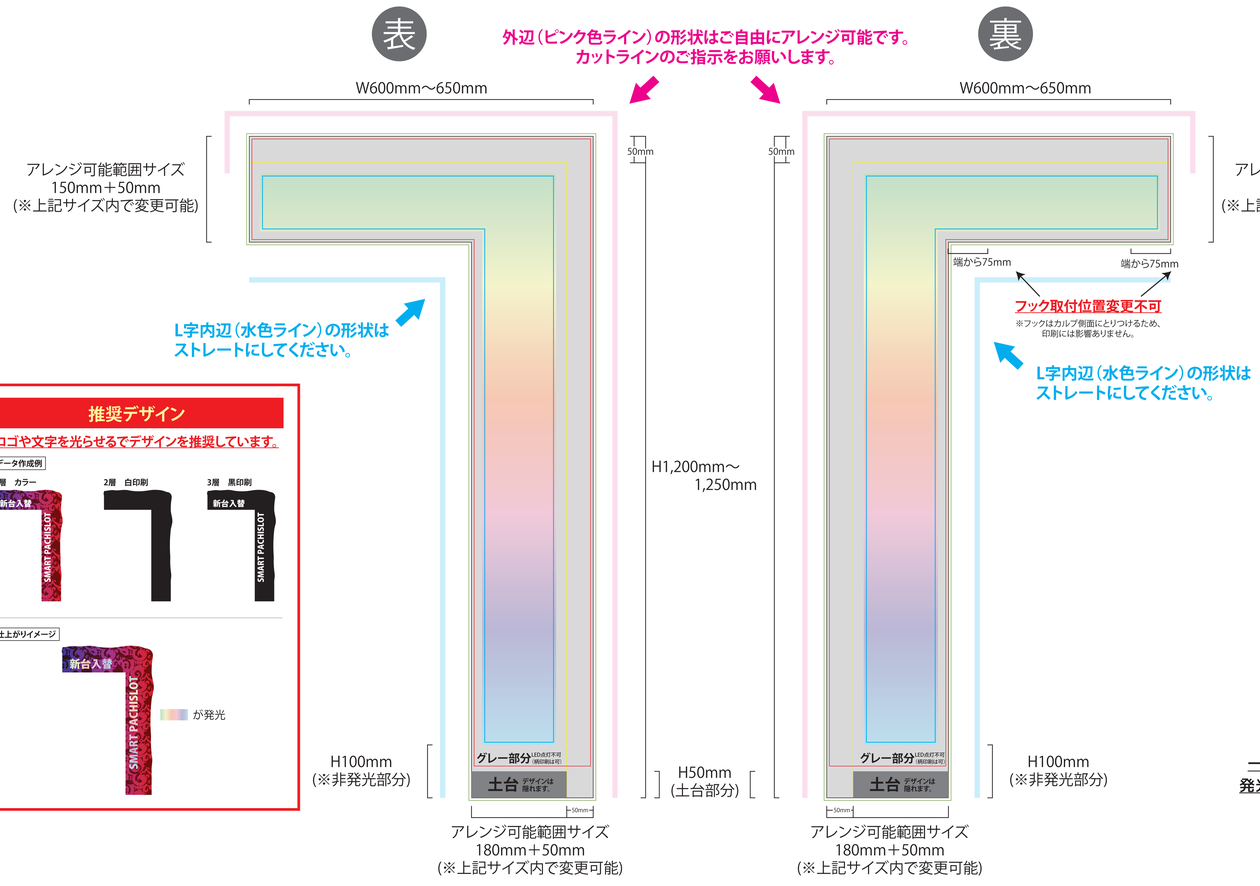
【商品毎、確認事項】
- □ ご注文いただいた印刷層をレイヤー別に作成してください。
- □「1層　カラー」・「2層　白印刷」・「3層　黒印刷」のデータの意図していないズレがないかご確認
  ください。ズレによる再作成はお受けいたしかねます。
- □ 1層印刷は透け感がでる為、透けて困る部分は必ず「2層　白印刷」・「3層　黒印刷」K100%データ作成
  をお願いします。
- □「2層　白印刷」は全面K100%データ作成をお願いします。
- □ 使用されているリンク画像(psd.jpg.epsのみ)のカラーモードは、
  「1層　カラー」CMYK、
  「2層　白印刷」・「3層　黒印刷」グレースケールまたはモノクロ2階調で作成してください。
- □ 文字などの重要なデータは赤線内に配置してください。
- □ デザインがカットラインまで配置されている場合は、
  塗り足しまでデザインを作成してください。
- □ レイヤー名「カットライン」にカットラインデータを入れてください。
- □ カットラインはベクター形式で作成してください。
- □ カットラインのオープンパス・極端に尖っているパス・複雑なパス・複合パスは使用不可です。
  （意図した通りに再現されない恐れがございます）
- □ カットラインは最小加工可能範囲線より外側にしてください。
- □ カットラインは表裏でズレがないかご確認ください。
- □ 文字切れると困るデザインラインにて発光しない範囲をご参照いただき、
  発光範囲内で発光させたいデザインを入れてください。
- □ L字内辺（水色ライン）の形状は変更不可です。外辺（ピンク色ライン）＋50mmの間で自由にアレンジ可能です。

LEDメディアハンガーCP 2G

最小加工サイズ：W600mm×H1,200mm
最大加工サイズ：W650mm×H1,250mm

塗り足しライン：全面に印刷する場合は、必ず仕上がりラインより5mmはみ出して塗り足して下さい。
最小加工可能範囲線：このライン内にホールロゴ、イラスト等をレイアウトしてください。
最大加工可能範囲線：このライン内にホールロゴ、イラスト等をレイアウトしてください。
文字・切れると困るデザインはこのラインより内側に配置してください。
発光させたいデザインはこのラインより内側に配置してください。
発光範囲
光を透過しませんので、発光をご希望のデザインは水色ラインより内側にお願いします。

⚠ カットライン・1層 カラー・2層 白印刷・3層 黒印刷それぞれのレイヤーに適したデータを入れてください。



推奨デザイン

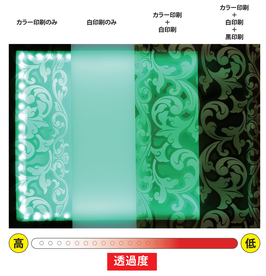
ロゴや文字を光らせるでデザインを推奨しています。

完成イメージ

一部ビスを使用する製品です。
発光範囲には影響ございません。

印刷は透明な素材に行います。※乳白色ではありません。

点灯例



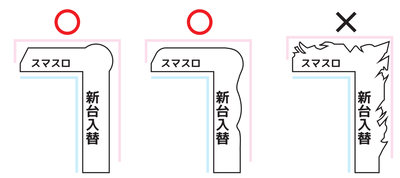
データ作成の不明点はお問い合わせください。

カット加工について

レイヤー名「カットライン」にベクター形式でデータをお入れください。
※オープンパス・極端に尖っているパス・複雑なパス・複合パスは使用不可です。

外辺（形状変更可能）
内辺（形状変更不可）

複雑なパスや極端に尖っているパスは、
カットラインを変更する場合がございます。

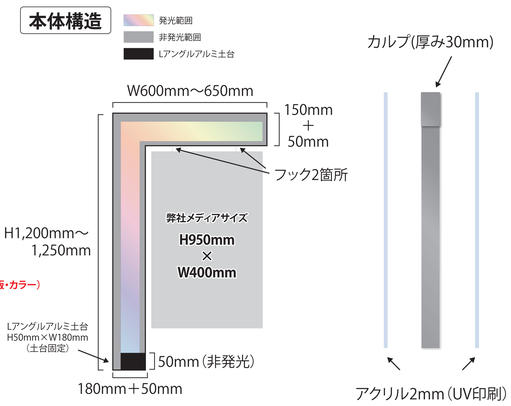


⚠デザイン作成上のご注意

①原寸サイズで作成してください。
②カットラインのご指定をお願いします。
③下部H50mm×W180mmはLアングルアルミ土台で隠れます。
④下部H100mmはLED点灯不可です。（柄印刷は可能）
⑤L字外辺はご自由に形状のデザインが可能ですが
　L字内辺の形状は変更不可です。
⑥フック取付位置変更不可です。

※デザインは5mm塗り足しを追加してください。
※カラーモードはCMYKでお願いいたします。
※文字はアウトライン化してください。
※レイヤーを分けた上でデータ入稿お願いいたします。（アクリルカットライン・黒版・白版・カラー）
※デザインによっては変更（再入稿）をお願いする場合がございます。

本体構造



⚠カットラインについて

①データはベクター形式でお願いします。
②パスは、始点と終点が必ず閉じた状態で作成してください。
③鋭角なパスや、複雑な形状は加工できません。
④アクリルカットラインは調整を行う可能性がございます。